

運用報告書 (全体版)

みらいのサイフ (エントリーコース)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2021年12月29日から2031年12月12日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	みらいのサイフ (エントリーコース) ターゲットリスク・世界 (日本を含む) の株価指数先物、債券先物および上場している投資信託証券 (ETF) を主要投資対象とします。
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、世界 (日本を含む) の株価指数先物取引、債券先物取引および上場している投資信託証券 (ETF) に実質的に投資します。 ②基準価額の変動リスクを年率2%程度に抑えるように努めつつ、安定的な基準価額の上昇をめざします。 ※上記数値は目標値であり、常にリスク水準が一定であること、あるいは目標値が達成されることのいずれをも約束するものではありません。また、上記数値は当ファンドの中長期的なリスク水準の目標を表すものであり、当ファンドが年率2%程度の収益を目標とすることを意味するものではありません。上記数値が達成されるかどうかを問わず、実際の運用成績がマイナスとなる可能性があります。 ③実質的に保有している外貨建ての証拠金については、原則として対円で為替ヘッジを行います。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日 (原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益 (マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額 (以下「みなし配当等収益」といいます。) を含みます。) および売買益 (評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額) 等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

第36期 <決算日 2025年1月15日>
 第37期 <決算日 2025年2月17日>
 第38期 <決算日 2025年3月17日>
 第39期 <決算日 2025年4月15日>
 第40期 <決算日 2025年5月15日>
 第41期 <決算日 2025年6月16日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みらいのサイフ (エントリーコース)」は、2025年6月16日に第41期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

みらいのサイフ（エントリーコース）

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税 込 分 配	み 期 騰 落 率						
第3作成期	12期(2023年1月16日)	円 9,123	円 0	% △0.5	% －	% 18.6	% 39.7	% 63.7	% 5.0	百万円 1,109
	13期(2023年2月15日)	9,097	0	△0.3	－	16.1	39.9	51.5	5.0	1,104
	14期(2023年3月15日)	9,075	0	△0.2	－	15.0	39.9	64.2	5.2	1,103
	15期(2023年4月17日)	9,178	0	1.1	－	35.1	39.5	50.7	5.0	1,115
	16期(2023年5月15日)	9,208	0	0.3	－	34.4	39.3	51.2	5.1	1,121
	17期(2023年6月15日)	9,187	0	△0.2	－	34.1	39.3	42.4	4.9	1,120
第4作成期	18期(2023年7月18日)	9,121	0	△0.7	－	30.0	39.6	45.3	4.9	1,112
	19期(2023年8月15日)	9,038	0	△0.9	－	20.7	42.1	49.0	5.1	1,094
	20期(2023年9月15日)	9,064	0	0.3	－	17.0	42.0	62.5	4.9	1,096
	21期(2023年10月16日)	8,912	0	△1.7	－	6.8	42.7	51.9	5.1	1,077
	22期(2023年11月15日)	8,997	0	1.0	－	14.3	42.2	66.0	4.8	1,089
	23期(2023年12月15日)	9,177	0	2.0	－	13.3	41.3	64.5	4.7	1,112
第5作成期	24期(2024年1月15日)	9,221	0	0.5	－	16.9	41.1	62.4	5.0	1,119
	25期(2024年2月15日)	9,142	0	△0.9	－	18.5	41.7	48.9	5.0	1,103
	26期(2024年3月15日)	9,213	0	0.8	－	27.5	41.9	55.1	5.2	1,096
	27期(2024年4月15日)	9,250	0	0.4	－	21.6	41.7	38.0	5.0	1,101
	28期(2024年5月15日)	9,254	0	0.0	－	17.7	41.7	65.1	5.1	1,103
	29期(2024年6月17日)	9,286	0	0.3	－	16.8	41.5	65.4	4.9	1,106
第6作成期	30期(2024年7月16日)	9,331	0	0.5	－	21.1	41.3	62.9	5.0	1,112
	31期(2024年8月15日)	9,324	0	△0.1	－	14.0	41.4	63.8	4.8	1,111
	32期(2024年9月17日)	9,372	0	0.5	－	18.4	41.3	62.2	4.9	1,114
	33期(2024年10月15日)	9,315	0	△0.6	－	15.2	41.7	50.7	5.2	1,103
	34期(2024年11月15日)	9,224	0	△1.0	－	19.2	42.1	50.1	4.7	1,093
	35期(2024年12月16日)	9,273	0	0.5	－	21.1	48.3	65.7	5.0	951
第7作成期	36期(2025年1月15日)	9,072	0	△2.2	－	16.1	55.6	67.3	5.1	931
	37期(2025年2月17日)	9,262	0	2.1	－	16.3	54.5	67.5	5.1	950
	38期(2025年3月17日)	9,127	0	△1.5	－	10.3	55.4	65.7	5.3	934
	39期(2025年4月15日)	9,082	0	△0.5	－	9.6	55.7	63.2	5.0	930
	40期(2025年5月15日)	9,129	0	0.5	－	18.8	57.8	72.8	4.8	707
	41期(2025年6月16日)	9,241	0	1.2	－	18.9	57.6	71.6	5.1	710

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年	月	日	基 準	価 額	株 組 比	式 入 率	株 式 先 物 率	債 組 比	券 入 率	債 先 比	券 物 率	投資信託 受益証券 組入比率
					騰 落 率								
第36期	(期 首)	2024 年	12 月	16 日	円	%	%	%	%	%	%	%	%
					9,273	—	—	21.1	48.3	65.7	5.0		
			12 月	末	9,180	△1.0	—	21.5	55.0	66.6	5.1		
第37期	(期 末)	2025 年	1 月	15 日	9,072	△2.2	—	16.1	55.6	67.3	5.1		
			1 月	末	9,236	1.8	—	16.3	54.7	66.3	5.1		
第38期	(期 首)	2025 年	2 月	17 日	9,262	—	—	16.3	54.5	67.5	5.1		
			2 月	末	9,232	△0.3	—	15.7	54.8	67.0	5.1		
第39期	(期 末)	2025 年	3 月	17 日	9,127	△1.5	—	10.3	55.4	65.7	5.3		
			3 月	末	9,148	0.2	—	16.5	55.3	65.9	5.5		
第40期	(期 首)	2025 年	4 月	15 日	9,082	—	—	9.6	55.7	63.2	5.0		
			4 月	末	9,190	1.2	—	13.2	57.4	70.3	4.9		
第41期	(期 末)	2025 年	5 月	15 日	9,129	0.5	—	18.8	57.8	72.8	4.8		
			5 月	末	9,197	0.7	—	18.8	57.9	73.0	5.0		
第42期	(期 首)	2025 年	6 月	16 日	9,241	1.2	—	18.9	57.6	71.6	5.1		
			6 月	末	9,241	1.2	—	18.9	57.6	71.6	5.1		

(注1) 騰落率は期首比です。

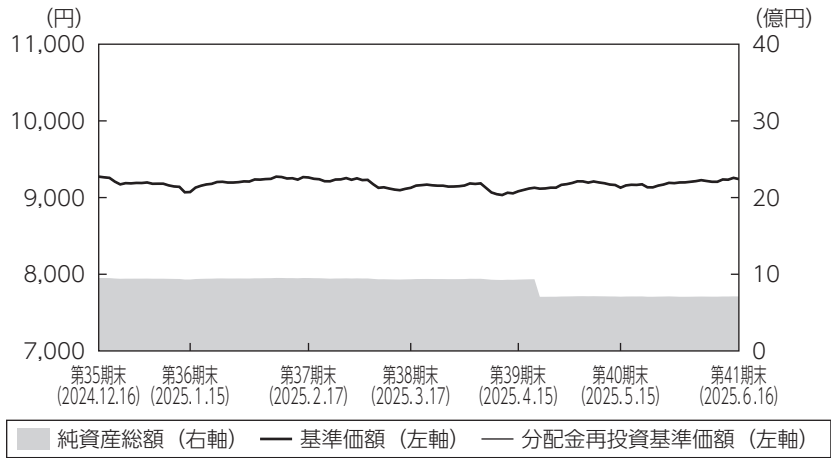
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第36期～第41期の運用経過（2024年12月17日から2025年6月16日まで）

基準価額等の推移



第36期首： 9,273円
第41期末： 9,241円
(既払分配金 0円)
騰 落 率： △0.3%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

債券市場は、中央銀行の金利政策や米貿易協議の進展などを背景に、各国でまちまちの動きとなりました。株式市場は、米関税政策の発動により下落する局面があったものの、その後は、関税政策の発動延期などから値を戻し、上昇しました。金市場は、米関税政策に対する先行きの不透明感などを背景に、上昇しました。当ファンドは、株式や金プラスに寄与したものの、債券がマイナスに寄与したことから、基準価額は下落しました。

投資環境

債券市場は、中央銀行の金利政策や米貿易協議の進展などを背景に、各国でまちまちの動きとなりました。株式市場は、米関税政策の発動により下落する局面があったものの、その後は、関税政策の発動延期などから値を戻し、上昇しました。金市場は、米関税政策に対する先行きの不透明感などを背景に、上昇しました。

米ドル／円相場は、日銀の金融政策正常化観測や関税政策による米経済の悪化懸念などを背景に、前作成期末対比で円高米ドル安となりました。ユーロ／円相場は、欧州金利の利下げ観測などから下落したのち、ドイツの財政拡張や米ドルの下落などを背景に対円でもユーロは上昇し、前作成期末対比では円安ユーロ高となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ100%を基本配分比率とし、概ねこの割合となるよう、マザーファンドの組入れを行いました。

【当ファンドの資産別構成】

前作成期末

資産		組入比率	
株式	日本株式	2.9%	21.1%
	米国株式	4.9%	
	欧州株式	2.5%	
	英国株式	3.4%	
	カナダ株式	3.5%	
	オーストラリア株式	2.1%	
	新興国株式	1.8%	
債券	日本国債	15.0%	65.7%
	米国国債	10.7%	
	ドイツ国債	16.0%	
	英国国債	7.7%	
	カナダ国債	7.0%	
	オーストラリア国債	9.4%	
金		5.0%	

当作成期末

資産		組入比率	
株式	日本株式	3.9%	18.9%
	米国株式	6.1%	
	欧州株式	2.5%	
	英国株式	2.4%	
	カナダ株式	0.0%	
	オーストラリア株式	2.8%	
	新興国株式	1.2%	
債券	日本国債	19.6%	71.6%
	米国国債	11.2%	
	ドイツ国債	15.3%	
	英国国債	7.7%	
	カナダ国債	7.2%	
	オーストラリア国債	10.6%	
金		5.1%	



(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので組入比率は純資産総額に対する実質的な割合です。
(注2) 基準日時点での設定・解約、約定を反映した数値を基に作成しています。

●ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ

主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率2%程度となるよう、ポートフォリオを構築しました。各市場および各通貨への投資比率は、統計的手法を用い、分散効果が最大となることをめざして株式ポートフォリオおよび債券ポートフォリオをそれぞれ構築し、目標リスクに近づくよう各ポートフォリオの配分比率を決定しました。

分配金

収益分配金につきましては分配方針を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	2024年12月17日 ～2025年1月15日	2025年1月16日 ～2025年2月17日	2025年2月18日 ～2025年3月17日	2025年3月18日 ～2025年4月15日	2025年4月16日 ～2025年5月15日	2025年5月16日 ～2025年6月16日
当期分配金（税引前）	－円	－円	－円	－円	－円	－円
対基準価額比率	－％	－％	－％	－％	－％	－％
当期の収益	－円	－円	－円	－円	－円	－円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	30円	36円	36円	36円	40円	45円

- （注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
- （注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠの組入比率を高位に維持します。

●ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ

引き続き、主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率２％程度となるよう、ポートフォリオを構築します。各市場および各通貨への投資比率は、統計的手法を用い、分散効果が最大となることをめざして株式ポートフォリオおよび債券ポートフォリオをそれぞれ構築し、目標リスクに近づくよう各ポートフォリオの配分比率を決定してまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第36期～第41期		項目の概要
	(2024年12月17日 ～2025年6月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	45円	0.493%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,177円です。
（投信会社）	(22)	(0.238)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(22)	(0.238)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.009)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.029)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(1)	(0.008)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	50	0.541	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

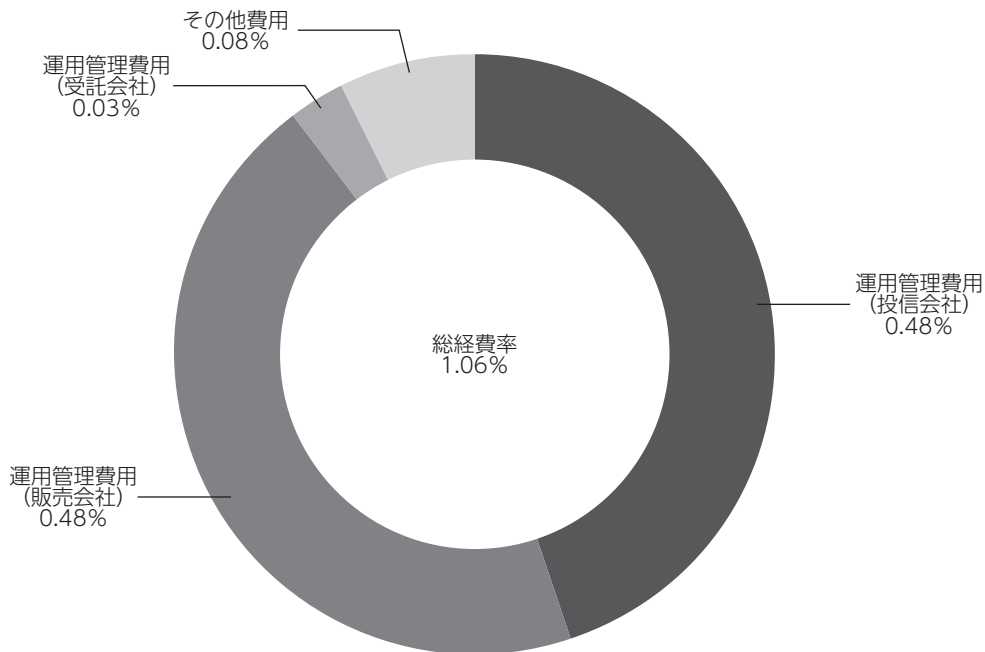
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年12月17日から2025年6月16日まで）

	第 36 期 ～ 第 41 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ	千口 －	千円 －	千口 249,206	千円 234,910

■利害関係人との取引状況等（2024年12月17日から2025年6月16日まで）
【みらいのサイフ（エントリーコース）における利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引等はありません。

【ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 36 期 ～ 第 41 期					
区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	B／A	D／C			
公 社 債	百万円 458	百万円 458	% 100.0	百万円 109	百万円 －	% －

平均保有割合 100.0%

（注）平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取 引 の 理 由
百万円 640	百万円 －	百万円 －	百万円 640	当初設定時又は当初運用時における取得

■組入資産の明細
親投資信託残高

	第 6 作成期末		第 7 作成期末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ	千口 984,934	千円 735,727	千口 703,135	千円 703,135

<補足情報>

■ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠの組入資産の明細

下記は、ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ（735,727,792口）の内容です。

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2025 年 6 月 16 日 現 在						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちＢＢ格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 410,000	千円 409,127	% 58.2	% －	% －	% －	% 58.2
合 計	410,000	409,127	58.2	－	－	－	58.2

(注) 組入比率は、2025年6月16日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	2025 年 6 月 16 日 現 在			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
1 2 4 4 回 国庫短期証券	－	60,000	59,974	2025/07/22
1 2 7 6 回 国庫短期証券	－	350,000	349,153	2025/12/22
合 計	－	410,000	409,127	－

(2) 外国投資信託受益証券

銘 柄	2024年12月16日現在	2025 年 6 月 16 日 現 在			
	□ 数	□ 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES GOLD TRUST	6.2	3.9	252	36,464	
合 計	□ 数 ・ 金 額	6.2	3.9	252	36,464
	銘 柄 数<比 率>	1銘柄<5.1%>	1銘柄<5.2%>	－	－

(注1) 邦貨換算金額は、2025年6月16日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、2025年6月16日現在のマザーファンド純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		2025 年 6 月 16 日 現在	
		買 建 額	売 建 額
国内	T O P I X	百万円 27	百万円 －
	長期国債	138	－
外国	S & P 5 0 0 E M I N I F U T	百万円 43	百万円 －
	M I N I M S C I E M G M K T	8	－
	S P I 2 0 0 F U T U R E S	20	－
	F T S E 1 0 0 I N D E X F U T U R E	17	－
	D J E U R O S T O X X 5 0	17	－
	U S 1 0 Y R N O T E F U T	79	－
	C A N 1 0 Y R B O N D F U T	51	－
	A U S T 1 0 Y B O N D F U T	75	－
	L O N G G I L T F U T U R E	54	－
	E U R O - B U N D F U T U R E	108	－

(注) 外貨建の評価額は、2025年6月16日現在の時価を期末の仲値により、邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2025年6月16日現在

項 目	第 7 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ	千円 703,135	% 98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	7,970	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	711,105	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
- (注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠは2025年6月16日現在、82,009千円、11.6％です。
- (注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝144.42円、1カナダ・ドル＝106.26円、1オーストラリア・ドル＝93.77円、1イギリス・ポンド＝195.63円、1ユーロ＝166.56円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月15日)、(2025年2月17日)、(2025年3月17日)、(2025年4月15日)、(2025年5月15日)、(2025年6月16日)現在

項 目	第 36 期 末	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末
(A) 資 産	932,387,366円	951,494,526円	935,097,053円	931,075,856円	708,088,726円	711,105,634円
コール・ローン等	12,360,194	11,079,213	10,238,812	10,049,086	9,085,179	7,970,584
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ(評価額)	920,027,172	940,415,313	924,858,241	921,026,770	699,003,547	703,135,050
(B) 負 債	761,088	840,623	709,377	730,504	610,500	610,752
未 払 信 託 報 酬	758,068	837,289	706,562	727,611	608,081	608,332
そ の 他 未 払 費 用	3,020	3,334	2,815	2,893	2,419	2,420
(C) 純資産総額(A－B)	931,626,278	950,653,903	934,387,676	930,345,352	707,478,226	710,494,882
元 本	1,026,968,328	1,026,396,414	1,023,806,160	1,024,368,830	774,948,442	768,843,263
次 期 繰 越 損 益 金	△95,342,050	△75,742,511	△89,418,484	△94,023,478	△67,470,216	△58,348,381
(D) 受 益 権 総 口 数	1,026,968,328口	1,026,396,414口	1,023,806,160口	1,024,368,830口	774,948,442口	768,843,263口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,072円	9,262円	9,127円	9,082円	9,129円	9,241円

- (注) 第35期末における元本額は1,025,950,130円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は5,226,581円、同解約元本額は262,333,448円です。

■損益の状況

〔自 2024年12月17日 至 2025年1月15日〕〔自 2025年1月16日 至 2025年2月17日〕〔自 2025年2月18日 至 2025年3月17日〕〔自 2025年3月18日 至 2025年4月15日〕〔自 2025年4月16日 至 2025年5月15日〕〔自 2025年5月16日 至 2025年6月16日〕

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(A) 配 当 等 収 益	2,095円	3,813円	3,634円	3,673円	3,513円	3,271円
受 取 利 息	2,095	3,813	3,634	3,673	3,513	3,271
(B) 有価証券売買損益	△19,895,674	20,367,626	△13,160,459	△3,831,454	4,258,314	9,192,042
売 買 益	－	20,388,141	16,239	－	5,406,578	9,231,503
売 買 損	△19,895,674	△20,515	△13,176,698	△3,831,454	△1,148,264	△39,461
(C) 信 託 報 酬 等	△761,088	△840,623	△709,377	△730,504	△610,500	△610,752
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△20,654,667	19,530,816	△13,866,202	△4,558,285	3,651,327	8,584,561
(E) 前期繰越損益金	△64,833,759	△85,356,460	△65,608,580	△79,456,166	△63,495,020	△59,310,606
(F) 追加信託差損益金	△9,853,624	△9,916,867	△9,943,702	△10,009,027	△7,626,523	△7,622,336
(配当等相当額)	(57,018)	(60,559)	(63,635)	(66,783)	(53,475)	(56,477)
(売買損益相当額)	(△9,910,642)	(△9,977,426)	(△10,007,337)	(△10,075,810)	(△7,679,998)	(△7,678,813)
(G) 合 計(D+E+F)	△95,342,050	△75,742,511	△89,418,484	△94,023,478	△67,470,216	△58,348,381
次期繰越損益金(G)	△95,342,050	△75,742,511	△89,418,484	△94,023,478	△67,470,216	△58,348,381
追加信託差損益金	△9,853,624	△9,916,867	△9,943,702	△10,009,027	△7,626,523	△7,622,336
(配当等相当額)	(57,541)	(60,969)	(63,901)	(67,035)	(53,726)	(56,774)
(売買損益相当額)	(△9,911,165)	(△9,977,836)	(△10,007,603)	(△10,076,062)	(△7,680,249)	(△7,679,110)
分配準備積立金	3,090,195	3,643,808	3,631,792	3,630,941	3,081,868	3,458,268
繰 越 損 益 金	△88,578,621	△69,469,452	△83,106,574	△87,645,392	△62,925,561	△54,184,313

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注 2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注 4) 分配金の計算過程

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	558,383円	0円	0円	337,737円	403,853円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	57,541	60,969	63,901	67,035	53,726	56,774
(d) 分 配 準 備 積 立 金	3,090,195	3,085,425	3,631,792	3,630,941	2,744,131	3,054,415
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,147,736	3,704,777	3,695,693	3,697,976	3,135,594	3,515,042
(f) 1万口当たり当期分配対象額	30.65	36.09	36.10	36.10	40.46	45.72
(g) 分 配 金	0	0	0	0	0	0
(h) 1万口当たり分配金	0	0	0	0	0	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては分配方針を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠ

運用報告書

第3期（決算日 2024年12月16日）

（計算期間 2023年12月16日～2024年12月16日）

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅠの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	2021年12月29日から無期限です。
運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主 要 投 資 対 象	世界（日本を含む）の株価指数先物、債券先物および上場している投資信託証券（E T F）への投資を通じて、実質的に世界（日本を含む）の株式、債券および金に投資します。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中 騰落率	株 式 組 入 率	株 式 先 比	債 券 組 入 率	債 券 先 比	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
（設 定 日） 2021年12月29日	円 10,000	% －	% －	% －	% －	% －	% －	百万円 1,065
1期(2022年12月15日)	9,246	△7.5	－	15.8	40.0	65.4	5.0	1,100
2期(2023年12月15日)	9,350	1.1	－	13.5	41.8	65.1	4.8	1,100
3期(2024年12月16日)	9,543	2.1	－	21.3	48.9	66.5	5.1	939

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注4）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

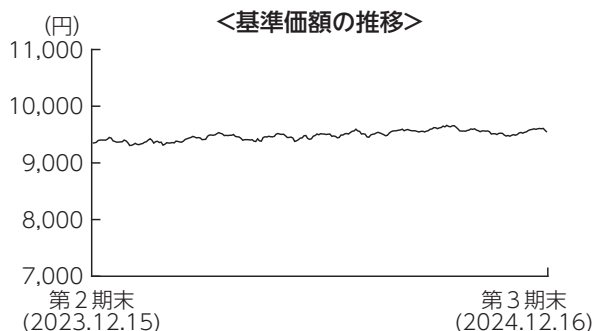
（注5）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株組比	式入率	株先比	式物率	債組比	券入率	債先比	券物率	投資信託 受益証券 組入比率
(期 首) 2023 年 12 月 15 日	円 9,350	% －	% －	% 13.5	% 41.8	% 65.1	% 4.8				
12 月 末	9,438	0.9	－	13.5	41.4	65.4	4.8				
2024 年 1 月 末	9,373	0.2	－	17.7	41.9	63.5	5.2				
2 月 末	9,365	0.2	－	19.2	42.2	49.7	5.2				
3 月 末	9,534	2.0	－	28.4	41.8	56.0	5.4				
4 月 末	9,424	0.8	－	22.5	42.3	38.9	5.0				
5 月 末	9,390	0.4	－	17.9	42.5	66.0	5.1				
6 月 末	9,475	1.3	－	17.7	42.1	66.9	5.1				
7 月 末	9,509	1.7	－	20.1	41.9	61.7	4.9				
8 月 末	9,566	2.3	－	14.5	41.9	64.0	5.0				
9 月 末	9,644	3.1	－	19.6	41.7	63.6	5.1				
10 月 末	9,551	2.1	－	15.3	42.1	51.6	5.7				
11 月 末	9,548	2.1	－	20.9	48.9	64.1	4.8				
(期 末) 2024 年 12 月 16 日	9,543	2.1	－	21.3	48.9	66.5	5.1				

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。
(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年12月16日から2024年12月16日まで）



基準価額等の推移

当期末の基準価額は9,543円となり、前期末比で2.1%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測を受けて金利が低下する局面があったものの、インフレの高止まりや米国・英国などにおける財政懸念を受けて金利は上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。当ファンドは、債券がマイナスに寄与したものの、株式や金プラスに寄与したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測を受けて金利が低下する局面があったものの、インフレの高止まりや米国・英国などにおける財政懸念を受けて金利は上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。

ドル／円相場は、インフレを受けた米国金利上昇などを背景に円安ドル高となった後、日銀の金融政策正常化観測などから円高ドル安となりました。その後は、国内総裁選や米大統領選などを背景に売り買いが交錯し、前期末比では円安ドル高となりました。ユーロ／円相場については、期初はインフレを受けた欧州金利上昇や日銀の金融政策正常化観測、期末にかけては国内総裁選や欧州金利の利下げ観測などが材料となり、前期末比では円安ユーロ高となりました。

ポートフォリオについて

主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率2%程度となるよう、基本配分戦略に基づくポートフォリオを月次で構築しました。そのうえで、株式および債券の相場環境を日々判定し、下落の危険性が高まったと判定した場合は、各資産への配分比率を調整する機動的配分戦略で基準価額の下落の抑制をめざしました。金の配分比率は純資産総額の5%程度としました。

今後の運用方針

引き続き、主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率2%程度となるよう、ポートフォリオを構築します。基本配分戦略と機動的配分戦略を活用し、基準価額の大幅な下落を抑えるように努めつつ、安定的な基準価額の上昇をめざします。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション) (投資信託受益証券)	2円 (2) (0)	0.024% (0.023) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投資信託受益証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (7) (0)	0.079 (0.079) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	10	0.103	
期中の平均基準価額は9,485円です。			

(注 1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注 2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年12月16日から2024年12月16日まで)

(1) 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	460,103	－ (460,000)

(注 1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託受益証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカ ISHARES GOLD TRUST	千口 1 (－)	千アメリカ・ドル 43 (－)	千口 4.4 (－)	千アメリカ・ドル 202 (－)

(注 1) 金額は受渡代金です。
(注 2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■派生商品取引状況等
 先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘柄別			買 建		売 建		当 期 末 評 価 額		
			新買付額	決済額	新売付額	決済額	買建額	売建額	評価損益
国内	株式	T O P I X	百万円 243	百万円 270	百万円 －	百万円 －	百万円 27	百万円 －	百万円 0
	債券	長期国債	575	577	－	－	142	－	0
外国	株式	S&P500 EMINI FUT	204	201	－	－	46	－	2
		MINI MSCI EMG MKT	146	146	－	－	17	－	△0
		S&P/TSE 60 IX FUT	210	180	－	－	32	－	0
		SPI 200 FUTURES	116	117	－	－	20	－	0
		FTSE 100 INDEX FUTURE	202	188	－	－	32	－	0
		DJ EURO STOXX 50	190	193	－	－	24	－	0
国	債券	US 10YR NOTE FUT	829	919	－	－	101	－	△0
		CAN 10YR BOND FUT	402	417	－	－	66	－	0
		AUST 10Y BOND FUT	583	616	－	－	89	－	△0
		LONG GILT FUTURE	380	378	－	－	73	－	△0
		EURO-BUND FUTURE	783	742	－	－	152	－	△2

(注) 金額は受渡代金です。

■利害関係人との取引状況等（2023年12月16日から2024年12月16日まで）
 期中の利害関係人との取引等はありません。
 (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

- (1) 公社債
(A) 債券種類別開示
国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 460,000	千円 459,891	% 48.9	% －	% －	% －	% 48.9
合 計	460,000	459,891	48.9	－	－	－	48.9

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第 2 位を四捨五入しています。

- (B) 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
1 2 0 2 回 国庫短期証券	－	400,000	399,992	2024/12/20
1 2 4 4 回 国庫短期証券	－	60,000	59,899	2025/07/22
合 計	－	460,000	459,891	－

- (2) 外国投資信託受益証券

銘 柄	期 首(前期末)	当 期		末	
	□ 数	□ 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES GOLD TRUST	9.6	6.2	309	47,696	
合 計	9.6	6.2	309	47,696	
銘 柄 数 金 額	数<比 率>	1銘柄<4.8%>	1銘柄<5.1%>	－	－

- (注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注 2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率です。
(注 3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第 2 位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期		期末
		買建額	売建額	額
国内	T O P I X	百万円 27	百万円 —	
	長期国債	142	—	
外国	S & P 5 0 0 E M I N I F U T	百万円 46	百万円 —	
	M I N I M S C I E M G M K T	17	—	
	S & P / T S E 6 0 I X F U T	32	—	
	S P I 2 0 0 F U T U R E S	20	—	
	F T S E 1 0 0 I N D E X F U T U R E	32	—	
	D J E U R O S T O X X 5 0	24	—	
	U S 1 0 Y R N O T E F U T	101	—	
	C A N 1 0 Y R B O N D F U T	66	—	
	A U S T 1 0 Y B O N D F U T	89	—	
	L O N G G I L T F U T U R E	73	—	
	E U R O - B U N D F U T U R E	152	—	

(注) 外貨建の評価額は、期末の時価を期末の仲値により、邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2024年12月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 459,891	% 48.5
投 資 信 託 受 益 証 券	47,696	5.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	441,096	46.5
投 資 信 託 財 産 総 額	948,684	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、212,711千円、22.4％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月16日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=153.92円、1 カナダ・ドル=108.23円、1 オーストラリア・ドル=98.03円、1 イギリス・ポンド=194.45円、1 ユーロ=161.91円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年12月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,107,358,946円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	271,284,405
公 社 債(評価額)	459,891,800
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	47,696,114
未 収 入 金	163,659,007
差 入 委 託 証 拠 金	164,827,620
(B) 負 債	167,456,758
未 払 金	167,456,758
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	939,902,188
元 本	984,934,346
次 期 繰 越 損 益 金	△45,032,158
(D) 受 益 権 総 口 数	984,934,346口
1 万口当たり基準価額(C／D)	9,543円

(注1) 期首元本額 1,177,453,407円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 192,519,061円
(注2) 期末における元本の内訳
みらいのサイフ (エントリーコース) 984,934,346円
期末元本合計 984,934,346円

■損益の状況

当期 自2023年12月16日 至2024年12月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,639,446円
受 取 利 息	751,156
そ の 他 収 益 金	2,900,580
支 払 利 息	△12,290
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,454,686
売 買 益	40,492,730
売 買 損	△28,038,044
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	6,879,197
取 引 益	61,186,011
取 引 損	△54,306,814
(D) そ の 他 費 用	△861,618
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	22,111,711
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	△76,482,930
(G) 解 約 差 損 益 金	9,339,061
(H) 合 計(E＋F＋G)	△45,032,158
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△45,032,158

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。